

下図のようなアクリルキーホルダーを作りたい場合



表面

裏面

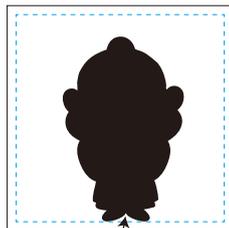
下図の様に、各レイヤーにデザインを配置してください。

表面デザイン配置レイヤー



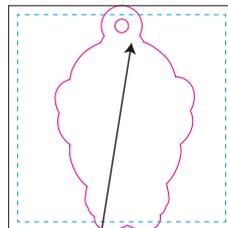
+

ホワイトインクデータ配置レイヤー



+

カットパス配置レイヤー



+

裏面デザイン配置レイヤー



【ご注意】

- ・予め用意しているレイヤーを増やしたり減らしたりしないでください。
- ・フォントを使用している場合、ご入稿用データは必ずアウトライン化してください。
- ・フチ無しの印刷はできません。デザインの周囲2mm以上空けてカットパスを作成してください。
- ・ホワイトインクはK100% (黒ベタ) で作成してください。
- ・裏面デザインは左右反転してデータを作成してください。そのまま配置すると左右反転した状態で仕上がってしまいます。

【カットパスを作るにあたっての注意事項】

- ・カットパスは印刷デザインより2mm以上空けて作成してください。
- ・ラインは緩やかな曲線になるようにしてください。ギザギザなどの複雑な形状はカットできません。
- ・カットパスは必ず全て閉じた状態になるようにしてください。
(メニューの「表示→アウトライン (⌘+Y)」でパスの状態を確認することができます。)
- ・Illustratorのメニュー「効果→スタライズ (角を丸くする)」のみでは、パスは実際角丸になっていないので注意してください。
- ・ストラップ穴の位置は特に指定ございません。
- ・ストラップ穴の大きさは外径9mm、内径3mmの大きさになるようにしてください。

白インクで印刷する部分は
K100% (黒ベタ) で作成

滑らかな曲線になるように。
穴部分と本体部分のつながりは
十分あるように。

配置するデザインは左右反転に
なるようにしてください。

